

45 地域コミュニティ醸成支援【拡充】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		地域力の向上を支援します		
事業概要	内容	<p>(1) 地域コミュニティの現状・課題の分析 ①現状や課題、ニーズについてのアンケート調査の実施 ②意見交換会の実施</p> <p>(2) 地域活動に関する相談・支援 (1)で把握した課題等の解決方法の相談・支援を行います。</p> <p>(3) 地域の課題解決支援 地域の新しい可能性を考えることを目的に会議を開催し、2030年における地域のあり方、考えられる可能性、新しい要素を取り入れていく手法を考えます。</p> <p>(4) マンションコミュニティの活性化支援 地域で交流しコミュニティに参加するきっかけとなるオンラインイベントや講座の実施、区民による交流の場づくりの支援を行います。</p> <p>(5) 地域と区内活動団体の交流促進 町会、マンション、各種団体・協議会、NPO・ボランティア、企業、大学など区内のコミュニティを担う多様な主体が出会い、それぞれの考えや経験を学び合う機会を提供します。</p>		
	事業開始年度	平成26年度		
事業費	予算現額	決算額	執行率	
	7,995,000円	7,509,288円	93.9%	
事業実績	○令和3年度実績			
	<p>(1) 地域コミュニティの現状・課題の分析 ①アンケート調査を実施し、638件（書面128件・Web510件）の回答がありました。 ②新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、対面とオンラインを併用した地域コミュニティミーティング（意見交換）を実施し、23名の参加がありました。 ③地域課題解決支援やマンション・コミュニティ・ゼミ、「ちよだコミュニティラボライブ！」等の事業で共有した課題や意見交換した内容をまとめ、これからのコミュニティ活動を考えるうえでのヒントとなる小冊子を作成しました。</p> <p>(2) 地域活動に関する相談・支援 地域活動団体や、これから地域活動をしたい方、マンション内コミュニティの促進をしたい方、地域との接点を探している事業者の方からの問合せや相談を受け付け、適宜交流の場の設定や関係者の紹介、広報協力等を実施しました。</p> <p>(3) 地域の課題解決支援 10年後の地域コミュニティ活動について、意見交換の場を検討しました。</p> <p>(4) マンション・コミュニティ・ゼミの実施 マンションのコミュニティづくりに取り組みたい人の学び合いの場として、オンラインにより計5回実施し、延べ104名の参加がありました。</p> <p>(5) 「ちよだコミュニティラボライブ！」の実施 地域活動の発表及び地域活動団体の交流の場として、オンラインで実施し、103名の参加がありました。</p>			
実績を踏まえた評価・課題 令和4年度取組状況 令和5年度予算への対応	<p>コロナ禍によって地縁のコミュニティ活動の希薄化が懸念されます。 今後の活動の継続や、新たに区民となった方の活動参画促進を図るにあたり、デジタルツールを活動手段のひとつとして取り入れ、情報発信のツールとして効果的に活用していく手段を実践する必要があります。 令和4年度は、地域コミュニティ活動を行っていくうえでのデジタル活用の推進や活動を継続するための支援をハード・ソフト両面から行っていきます。 区民の要望や課題共有を基に、令和5年度の支援事業に反映してまいります。</p>			
所管課	地域振興部	コミュニティ総務課	決算参考書	200頁 R3予算の概要 133頁

46 生活環境改善関連事業【拡充・補正予算】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます		
事業概要	内容	<p>区は、全国に先駆けて、路上喫煙を禁止する生活環境条例を定め、地域の方々と「合同パトロール」や「一斉清掃」などの環境美化活動を行います。</p> <p>また、生活環境改善指導員が区内を巡回し、路上喫煙等に対して指導・警告、罰則の適用を行います。</p> <p>さらに、誰もが利用できる公衆喫煙所の設置に対して助成を行い、喫煙スペースを確保するなど、喫煙者と非喫煙者双方に配慮した対策を進めています。あわせて、区が独自に定めた客引き防止条例に基づき、安全で快適なまちづくりに努めています。</p>		
	事業開始年度	(1) 平成14年度 (2) 平成21年度 (3) 平成26年度		
事業費	予算現額		決算額	執行率
	(1) 生活環境改善推進	39,051,000円	31,144,306円	79.8%
	(2) 喫煙所設置対策	445,941,000円	391,848,338円	87.9%
	(3) 客引き行為等の防止対策	56,392,000円	56,368,950円	100.0%
事業実績	<p>○令和3年度実績</p> <p>(1) 生活環境改善推進 生活環境改善指導員が区内を巡回のうへ、路上喫煙に対する指導、取締りを実施し、2,732件の過料処分を科しました。 また、禁煙化している公園・広場等に、近隣喫煙所への案内員を配置しました。</p> <p>(2) 喫煙所設置・維持管理経費助成 新規設置経費助成：16か所 維持管理経費助成：61か所 (令和3年度末時点の区内公衆喫煙所箇所数：74か所)</p> <p>(3) 客引き行為等の防止対策 客引き行為等防止重点地区（神田駅周辺地区、秋葉原東部地区、外神田地区）で、警察との連携による指導取締りや民間警備員によるパトロールなど客引き防止対策に関する指導取締りと体制の強化を図りました。 また、地域団体や区民、警察などと連携した客引き行為等防止パトロールを通年実施したほか、警察と連携を図りながらメイドカフェ事業者などを対象とした遵法営業に資する研修会を2回実施しました。</p>			
実績を踏まえた評価・課題 令和5年度予算への対応	<p>原則屋内禁煙とする改正健康増進法が令和2年4月に施行されたことを受け、路上喫煙に関する苦情が増加するとともに、環境悪化を懸念する声が多く寄せられています。</p> <p>令和4年度は、路上喫煙の多い地域への公衆喫煙所設置を進めていくとともに、既存の公衆喫煙所に対する空気環境測定を実施し、その結果を踏まえ、今後、環境に配慮した機器を積極的に導入するなど、喫煙所のさらなる質の向上を図ります。</p> <p>また、コンテナ型やトレーラー型喫煙所の設置については、事業者等との協議を進めていますが、設置候補地を見出すことや周辺住民の受容の困難さが課題となっています。今後もJT（日本たばこ産業）やコインパーキング業者等との協議を行いながら取り組んでいきます。</p> <p>客引き行為等の防止対策は、委託警備員や生活環境改善指導員がパトロールを行い、指導取締りを継続実施しているほか、令和4年度は、「チームAKIBA安全・安心プロジェクト」が中心となり、事業者の意識改革を図る様々な取組みを展開しており、令和5年度についても、あらゆる視点に立った環境改善に資する施策を継続的に推進することで、安全・安心なまちづくりを推進します。</p>			
所管課 地域振興部 安全生活課		決算参考書	202頁 R3予算の概要	117頁

47 商工融資事業【拡充】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標	中小企業や商工業の活性化を支援します
------------------------	--------------------

事業概要	内容	<p>区内中小企業の振興を図るため、中小企業者の事業経営を資金面から支援することを目的に商工融資あっせん制度を設けています。区が利子の一部を補給するため、事業者は低利で融資を利用でき、代表者が区民の場合は信用保証料の補助も受けることができます。</p> <p>令和3年度は、「緊急経営支援特別資金」及び「小規模企業支援特別資金」による支援を継続するとともに、「緊急経営支援特別資金」を利用した小規模事業者向けに「新型コロナウイルス感染症対応借換資金」を新設し、一層の支援を行います。あわせて、「小規模企業支援特別資金」の利用者に年1回、中小企業診断士による経営診断を行うことで経営改善をサポートします。</p> <p>また、中小企業診断士による相談窓口を引き続き設置し、相談体制の強化を図るとともにセーフティネット保証の認定に対応します。</p>
	事業開始年度	昭和28年度

事業費	予算現額		決算額	執行率
	(1) 融資預託金	1,000,000,000円	1,000,000,000円	100.0%
	(2) 利子補給金	109,110,000円	95,341,856円	87.4%
	(3) 信用保証料	82,195,000円	46,644,287円	56.7%
	(4) 経営相談	13,302,000円	10,538,500円	79.2%
	(5) 融資事務費	16,117,000円	14,585,872円	90.5%

事業実績	○令和3年度実績					
	(1) 新型コロナウイルス感染症対応特別資金等の融資実績					
	資金名		あっせん	貸付	利子補給	信用保証料補助
	緊急経営支援特別資金	件数	90	72	806	29
		金額(円)	815,000,000	599,000,000	15,010,101	5,019,610
	小規模企業支援特別資金	件数	227	227	1,438	131
		金額(円)	1,871,050,000	1,555,500,000	39,716,193	29,529,521
	新型コロナウイルス感染症対応借換資金 (小規模事業者)	件数	16	16	42	13
		金額(円)	189,500,000	164,562,000	1,178,554	5,250,516
	※信用保証料は、補助の対象となる、代表者が区民である事業者による融資利用が想定より少なかったため、執行率が低くなりました。					
(2) セーフティネット保証第4号、第5号及び危機関連保証の認定件数						
セーフティネット 保証第4号	セーフティネット 保証第5号	危機関連保証		合計		
1,632件	104件	351件		2,087件		

実績を踏まえた評価・課題 令和5年度予算への対応	<p>令和3年度の貸付実績は前年度比12%減となり、新型コロナウイルス感染拡大の影響による区内中小企業者の資金需要は一定の区切りを迎えたように見受けられます。</p> <p>そこで令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対応特別資金（「緊急経営支援特別資金」、「小規模企業支援特別資金」及び「新型コロナウイルス感染症対応借換資金」）を終了しましたが、引き続き区内中小企業者を支援するため、既存の区制度融資の融資限度額とは別枠で、用途が運転資金、設備資金のいずれでも利用が可能な「事業応援特別資金」を新設するとともに、現在区制度融資を利用中の小規模事業者向けに「経営継続借換資金」を設け、返済月額の負担緩和を図れるようにしています。</p> <p>令和5年度も事業者のニーズや社会状況にあった融資メニューを検討し、区内中小企業者の経営安定化を支援していきます。</p>

所管課 地域振興部 商工観光課	決算参考書	206頁	R3予算の概要	120頁
-----------------	-------	------	---------	------

48 商工関係団体等支援事業【拡充・補正予算】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		中小企業や商工業の活性化を支援します																																												
事業概要	内容	<p>区内商工業の活性化や街のにぎわいの創出を図るため、商店街などの区内商工関係団体が主体的に行うイベントなどを支援します。</p> <p>【イベント事業等補助金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助率：対象経費の3分の2（商店街振興組合は6分の5又は12分の11） ・限度額：1件あたり400万円（商店街振興組合は500万円） <p>また、令和3年度は時限事業の新型コロナウイルス感染症対策として補正予算を追加し、元気回復支援補助金と会費減額給付金の2事業を実施します。</p> <p>【元気回復支援補助金】新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響を見据えた事業展開のために行う取組みに対し補助します。</p> <p>【会費減額給付金】団体の会費を減額した商工関係団体に対し、その減額分を給付します。</p>																																												
	事業開始年度	平成24年度																																												
事業費	予算現額	決算額	執行率																																											
	217,963,000円	148,820,747円	68.3%																																											
事業実績	○令和3年度実績																																													
	<p>イベント事業は半数以上が中止となり、イベント事業等補助金の交付は少なくなりましたが、元気回復支援補助金を交付することで商工関係団体の活動を支援するとともに、会費減額給付金を支給することで経営が悪化している各団体会員の負担軽減を行い、地域経済の活性化を図ることができました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>団体区分</th> <th>実施件数</th> <th>交付額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">イベント事業等補助金</td> <td>商店街</td> <td>20</td> <td>23,363,000</td> </tr> <tr> <td>同業種団体</td> <td>7</td> <td>13,481,000</td> </tr> <tr> <td>連合会</td> <td>3</td> <td>3,295,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30</td> <td>40,139,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">元気回復支援補助金</td> <td>商店街・単独</td> <td>13</td> <td>17,859,331</td> </tr> <tr> <td>同業種団体・単独</td> <td>6</td> <td>6,537,580</td> </tr> <tr> <td>共同事業</td> <td>4</td> <td>43,020,836</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23</td> <td>67,417,747</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">会費減額給付金</td> <td>商店街</td> <td>29</td> <td>19,034,000</td> </tr> <tr> <td>同業種団体</td> <td>18</td> <td>15,113,000</td> </tr> <tr> <td>連合会</td> <td>4</td> <td>2,651,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>51</td> <td>36,798,000</td> </tr> </tbody> </table>					団体区分	実施件数	交付額（円）	イベント事業等補助金	商店街	20	23,363,000	同業種団体	7	13,481,000	連合会	3	3,295,000	合計	30	40,139,000	元気回復支援補助金	商店街・単独	13	17,859,331	同業種団体・単独	6	6,537,580	共同事業	4	43,020,836	合計	23	67,417,747	会費減額給付金	商店街	29	19,034,000	同業種団体	18	15,113,000	連合会	4	2,651,000	合計	51
	団体区分	実施件数	交付額（円）																																											
イベント事業等補助金	商店街	20	23,363,000																																											
	同業種団体	7	13,481,000																																											
	連合会	3	3,295,000																																											
	合計	30	40,139,000																																											
元気回復支援補助金	商店街・単独	13	17,859,331																																											
	同業種団体・単独	6	6,537,580																																											
	共同事業	4	43,020,836																																											
	合計	23	67,417,747																																											
会費減額給付金	商店街	29	19,034,000																																											
	同業種団体	18	15,113,000																																											
	連合会	4	2,651,000																																											
	合計	51	36,798,000																																											
令和5年度予算への対応	<p>実績を踏まえた評価・課題</p> <p>令和3年度は、元気回復支援補助金と会費減額給付金の多くの利用があり、コロナ禍に苦しむ区内商工関係団体の窮状が明らかになりました。</p> <p>令和4年度は、地域経済は依然厳しい状況ですが、徐々に開催できるイベントが増えつつあり、街のにぎわいが戻ることを期待し、商工関係団体が主催するイベント等の事業を引き続き支援していきます。</p> <p>令和5年度は、新型コロナウイルス感染症収束による経済活動の再開を見据え、商工関係団体の様々な活動を引き続き積極的に支援していきます。</p>																																													
所管課	地域振興部 商工観光課	決算参考書	206頁	R3予算の概要 123頁																																										

49 中小企業等経営支援【拡充】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		中小企業や商工業の活性化を支援します		
事業概要	内容	<p>区内の事業所は従業員が20人以下の中小企業や個人事業主（以下「中小企業等」という。）が約8割を占めていますが、このうちの多くが経営規模が小さいなどの理由で経営が不安定な事業所であることから中小企業等の経営支援は重要な課題であり、きめ細やかな支援が必要です。</p> <p>販路拡大のための展示会開催・出展補助や、クラウドファンディングにより資金を調達し、新製品・新サービス等を行う事業者・創業者に対し、都の助成制度に上乗せ補助するクラウドファンディング活用資金調達事業支援補助制度により、中小企業等の活性化を図ります。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、大きく売上げが落ち込む区内飲食店を支援するため、中小企業診断士が直接店舗を訪問して経営相談や補助金・融資制度等の紹介、テイクアウト・デリバリー実施店舗紹介ウェブサイトへの登録支援等を行う「飲食店訪問サポート事業」を実施します。</p>		
	事業開始年度	平成27年度		
事業費	予算現額	決算額	執行率	
	8,846,000円	4,292,291円	48.5%	
事業実績	○令和3年度実績			
	<p>(1) 中小企業販路拡大事業支援補助 自社の製品、技術又はサービス等を有する一方で、創業期や事業転換期などリスクの高い局面にある中小企業等の販路拡大の機会を確保するため、認定団体による展示会の開催や中小企業者の展示会出展に係る経費の一部の補助を実施しました。 開催事業申請件数：0件（新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止） 出展事業申請件数：17件</p> <p>(2) クラウドファンディング活用資金調達事業支援補助制度 新製品・新サービス等の提供を行う事業者・創業者に対し、東京都の助成制度に上乗せ補助することで新たな製品やサービスの創出を促進しました。また、営利のみを目的としないソーシャルビジネス等に挑戦する事業を推進しました。 補助申請件数：4件</p> <p>(3) 飲食店訪問サポート事業 中小企業診断士による訪問相談件数：延べ51回、40店舗</p> <p>※クラウドファンディング活用資金調達事業支援補助制度の利用件数が想定よりも少なかったことなどから、執行率が低くなりました。</p>			
令和5年度予算への対応	<p>実績を踏まえた評価・課題</p> <p>中小企業販路拡大事業支援補助は、出展事業における実績が増加しており、区内企業の販路拡大への意識の高さがうかがえました。また、クラウドファンディング活用資金調達事業支援補助制度は、事業者が活用しやすいように東京都の交付決定額の上限に達しても区の補助を利用できるように制度変更したことで利用実績が増加しました。令和4年度及び令和5年度は、引き続き販路拡大をめざす事業者やクラウドファンディングを活用して新サービス等を行う事業者を支援します。</p> <p>飲食店訪問サポート事業は、令和3年度末に新型コロナウイルス感染拡大状況に一定の区切りが見え、利用が減少したことから、令和4年度からは対象を飲食店に限らず区内中小企業者全体に広げ、直接事業所を訪問して経営相談を行う「中小企業診断士訪問サポート」に移行しました。令和5年度も引き続き中小企業診断士による訪問相談を実施し、区内中小企業者の経営改善等の取組みを支援していきます。</p>			
所管課	地域振興部 商工観光課	決算参考書	208頁	R3予算の概要 123頁

50 小規模事業者緊急経営支援事業【新規・補正予算】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		中小企業や商工業の活性化を支援します												
事業概要	内容	<p>令和3年度限りの時限事業として、商工融資事業で実施している中小企業診断士による経営相談を通じて発見した経営課題に対する新たな取組みへの補助制度を新設することにより、区内小規模事業者のチャレンジ・チェンジを支援し、区内商工業の活性化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金名 チャレンジ・チェンジ小口応援補助金 補助率 対象経費の10分の9 限度額 一般枠30万円 特別枠50万円 対象経費 新たな取組みを実施するにあたり発生した費用 対象者 区内の小規模事業者（法人・個人事業主） 												
	事業開始年度	令和3年度												
事業費	予算現額	225,000,000円	決算額	200,304,500円										
			執行率	89.0%										
事業実績	<p>○令和3年度実績</p> <p>(1) 事業周知</p> <p>①チラシ 制度の周知のために20,000部作成し、窓口や金融機関で配布しました。</p> <p>②ステッカー 1,000部作成し、本補助金を利用した事業者へ送付しました。</p> <p>(2) 補助金実績 補助対象は「自社にとって新たな取組みを実施するために要した経費」とし、広く利用できるように設定したことで、利用を促進しました。申請には中小企業診断士との面談を必須とし、プロの視点を取り入れ経営を見直す機会を設けました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金交付件数</th> <th>補助金交付総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>516件</td> <td>199,980千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 補助申請者へのアンケート実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者数</th> <th>回答者数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>537件</td> <td>425件</td> <td>79.1%</td> </tr> </tbody> </table>				補助金交付件数	補助金交付総額	516件	199,980千円	対象者数	回答者数	回収率	537件	425件	79.1%
	補助金交付件数	補助金交付総額												
516件	199,980千円													
対象者数	回答者数	回収率												
537件	425件	79.1%												
実績を踏まえた評価・課題 令和4年度取組状況 令和5年度予算への対応	<p>補助対象事業が幅広く、使いやすい点が事業者ニーズを的確に捉えたため、申請期限前に受付終了になりました。アンケートにおいても「新たな取組みへの後押しになる」と回答された方が8割を超えました。令和4年度は補助限度額等を見直したうえ、引き続き実施します。令和5年度は今後の経済状況を踏まえ、対応を検討します。</p>													
所管課 地域振興部 商工観光課	決算参考書	208頁	R3予算の概要	122頁										

51 キャッシュレス決済を活用した地域経済活性化事業【補正予算】

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標	中小企業や商工業の活性化を支援します
------------------------	--------------------


事業概要	内容	新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、区民生活及び区内中小企業の支援を目的として、区内対象店舗で特定のキャッシュレス決済を利用した場合にその利用額に応じて一定割合のポイントを付与します。	
	事業開始年度	令和3年度	

事業費	予算現額	決算額	執行率
	265,000,000円	200,796,005円	75.8%

事業実績	○令和3年度実績			
	(1) 利用実績			
		PayPayキャンペーンin千代田		【参考】令和元年度実施 千代田区プレミアム付商品券
		第1弾	第2弾	
	決算額	200,796,005円		77,885,373円
	期間	令和3年9月1日～30日	令和3年11月1日～30日	令和元年10月1日～令和2年3月31日
	決済サービス	PayPay		プレミアム商品券
	対象店舗	区内中小店舗（チェーン店、フランチャイズ店、風俗営業等の一部店舗を除く）	千代田区新しい日常店認証店（令和3年10月13日認証まで）	千代田区プレミアム付商品券取扱店舗に登録した店舗
	店舗等数	4,675 I D ^{※1}	652店舗	3,116店舗
	付与率	最大20%	最大25%	25%
	付与上限	1,000円相当/回、10,000円相当/期間		1人あたり25,000円（購入額20,000円）
	消費額 ^{※2}	【合計】1,187,000,000円程度		81,066,500円
		674,000,000円程度	513,000,000円程度	
	付与額 ^{※2}	【合計】183,879,622円		16,339,000円
		88,481,080円	95,398,542円	
対前月比（PayPay決済によるもの）				
	消費額	200%	201%	
	ユーザー数	149%	149%	
	利用回数	120%	122%	
<p>※1 1店舗が複数IDを利用している場合があるため、店舗数とは一致しない。</p> <p>※2 消費額は、期間中の対象店舗でのPayPay決済金額の合計であり、付与上限額（回・期間）を超えた利用等を含む。そのため、消費額に付与率を乗じて得た金額と付与額は一致しない。</p>				
(2) キャッシュレス決済登録の支援				
ア 令和3年8月5日から11月30日まで千代田区役所本庁舎2階にて開庁日に登録支援窓口を設置（マイナポイント予約・申込支援窓口と併設）し、延べ72人が利用しました。				
イ 令和3年8月30日に区民向けスマホ講座を実施しました。				
(3) 事業者向け説明会				
事業説明及び加盟店拡充のため、令和3年8月3日に事業者向け説明会を実施しました。				
実績を踏まえた評価・課題 令和4年度取組状況への対応 令和5年度予算への対応	令和元年度に実施したプレミアム付商品券事業と比較すると、決算額が約2.58倍に対し、消費額は約14.64倍となっており、キャッシュレス決済の方が、費用対効果が高いことが分かりました。本事業は令和3年度で終了しましたが、アフターコロナや原油高等の影響についても考慮しなければなりません。東京都や他区の動向を注視しつつ、今後の対応を検討していきます。			

所管課 地域振興部 商工観光課	決算参考書	208頁	R3予算の概要	-
-----------------	-------	------	---------	---

52 障害者アート世界展2020

<p>ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標</p>		<p>豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます</p>	
事業概要	内容	<p>区では障害者アート支援事業として、アーツ千代田3331において、芸術の全国公募展である「ポコラート全国公募展」※を平成22年度から9回開催してきました。</p> <p>10回目にあたる今回は、これまで日本国内からの応募作品による公募展として開催してきたものを、区内大使館等とも連携しながら、文化の祭典として広く国外からの作品も集結し、国内外の文化交流を促す「障害者アート（ポコラート）世界展2020」へと発展させ、延期された東京2020大会に合わせて開催します。</p> <p>「障害者アート（ポコラート）世界展2020」では、令和元年度及び令和2年度に選定等を行った国内外の障害者アーティストなどによる芸術作品を展示するとともに、トークショーやガイドツアー等のイベントの開催を予定しています。</p> <p>※「ポコラート全国公募展」とは、障害の有無に関わらず自由な表現の場を生み出すべくスタートした、芸術作品の全国公募展です。</p>	
	事業開始年度	令和元年度	
事業費	予算現額	決算額	執行率
	80,000,000円	80,000,000円	100.0%
事業実績	<p>○令和3年度実績</p> <p>東京2020大会の日程に合わせて、『ポコラート世界展「偶然と、必然と、」ー障害のある人、ない人、アーティストの生の表現を世界に解き放つ。ー』を開催しました。ポコラート世界展では、国籍、年齢や性別、障害の有無、美術の枠組みさえも飛び越えた、世界6地域（アジア・ヨーロッパ・アフリカ・北米・中南米・オセアニア）22か国50名の作家による約240点の作品を展示しました。</p> <p>【事業実績】</p> <p>①会期 令和3年7月16日～9月5日 11時～18時 ※会期中無休</p> <p>②会場 アーツ千代田 3331（外神田六丁目11番14号）</p> <p>③入場者数 2,704名</p> <p>④オンライン観覧者数 1,033名</p> <p>⑤関連事業 出展作家のドキュメンタリー映画上映会やトークイベント、ガイドツアーを実施</p>		
	 <p>▲ポコラート世界展の様子</p>		
実績を踏まえた評価・課題 令和4年度予算への対応	<p>令和3年度は、延期された東京2020大会に合わせて本事業を実施しました。</p> <p>令和4年度以降は、障害の有無に関わらず文化芸術に親しむことができる障害者アート支援事業（ポコラート全国公募展）を引き続き実施します。</p>		
所管課 地域振興部 文化振興課	決算参考書	214頁	R3予算の概要 129頁

53 東京2020大会関連事業

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます		
事業概要	内容	新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を受け、令和3年夏に延期となった東京2020大会に向け、気運醸成事業を継続していきます。 また、大会期間中は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都などと連携し、東京2020大会を盛り上げるための事業を実施します。事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を行い、参加者の安全・安心を確保します。		
	事業開始年度	令和2年度（Let's 2020は令和元年度、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会気運醸成事業補助金は平成26年度）		
事業費	予算現額	決算額	執行率	
	109,041,000円	47,674,212円	43.7%	
事業実績	<p>○令和3年度実績</p> <p>令和3年7月23日から9月5日までの期間で開催された東京2020大会は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大による1年の延期、無観客による開催など、未曾有の事態に直面しました。そのような中においても、東京2020大会の気運醸成など、主に以下の取組みを行いました。</p> <p>(1) Let's 2020（オリンピック等のアスリートを招いた競技体験、講演等） ※令和3年5月30日にスポーツセンターでの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。</p> <p>(2) 東京2020聖火リレートーチの巡回展示</p> <p>①日時 令和3年7月2日 ②場所 区民ホール（来場者 約500名）</p> <p>(3) パラリンピック聖火リレー採火式</p> <p>①日時 令和3年8月20日 ②場所 九段下まちかど広場 ③内容 公募区民によるパラリンピック採火</p> <p>(4) パラリンピック聖火ビジット</p> <p>①日時 令和3年8月20日 ②場所 区庁舎、障害者福祉センターえみふる、スポーツセンター ③内容 パラリンピック聖火（東京都の火）の展示</p> <p>(5) 気運醸成事業補助金の交付 1,841,000円（3団体）</p> <p>(6) 「東京2020大会の記録」の作成・配布 東京2020大会の招致決定から閉幕までの区の取組みを中心に、その軌跡と有益なレガシーとなり得る取組み等を大会の記録としてまとめ、区内各施設へ配布しました。</p> <p>※まん延防止等重点措置の発出等に伴い、予定していたイベント等を中止したため、執行率が低くなりました。</p>			
	実績を踏まえた評価・課題 令和4年度取組状況への対応 令和5年度予算への対応	<p>本事業は、東京2020大会開催に合わせて時限事業として実施したため、令和3年度で完了しました。</p> <p>オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、様々な取組みを通じて高まったスポーツへの関心を次世代へ継承していくため、「東京2020大会の記録」を引き続き区のホームページに掲載するとともに、必要に応じて事業等で配布していきます。</p> <p>また、障害者スポーツ体験会を令和4年度も実施予定です。</p>		
所管課	地域振興部 生涯学習・スポーツ課	決算参考書	216頁	R3予算の概要 125頁



▲採火式の様子

54 文化財保護事業運営

ちよだみらいプロジェクトの 施策の目標		豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます		
事業概要	内容	<p>区には、歴史的、文化的に貴重な文化資源が数多く継承されています。これらの資源の積極的な活用を図り、区民や区を訪れる方々が地域の歴史・文化資源などについて触れる機会を増やし、地域の歴史と文化へ関心を持ってもらうことが重要です。区では、区民からの寄贈などにより収集した歴史民俗資料・美術資料や、開発などに伴い調査をした考古資料などについて、分類・登録作業を進めるとともに、展示会及び各種講座の実施、刊行物の発行などの教育・普及活動や、区指定文化財に関する業務なども行っています。</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた展示会・講座の開催、収蔵文化財の調査・研究、展示・収蔵環境の改善、その他文化財保護に係る諸施策を充実させていきます。</p>		
	事業開始年度	平成23年度		
事業費	予算現額		決算額	執行率
	(1) 企画展・特別展	16,376,000円	11,092,906円	67.7%
	(2) 文化財調査・研究	85,472,000円	42,753,386円	50.0%
	(3) 文化財保護一般	117,700,000円	102,851,361円	87.4%
事業実績	<p>○令和3年度実績</p> <p>(1) 企画展・特別展 東京2020大会の開催に合わせて特別展「紀伊国屋三谷家コレクション展ー浮世絵をうる・つくる・みるー」を開催しました。 ①会期 令和3年7月17日～9月19日（休館日及び展示入替日を除く） ②入場者数 3,771名</p> <p>(2) 文化財調査・研究 文化財の計画的な保存・活用を図るための文化財保存活用地域計画の策定に向け、区の文化財行政の現状と課題の洗い出しや区民・文化財所有者へのアンケートを実施しました。</p> <p>※国指定史跡常盤橋門跡を含む常盤橋公園整備計画策定の進捗が遅れたため、常盤橋公園の暫定整備が令和4年度に延伸されたことにより、執行率が低くなりました。</p> <p>(3) 文化財保護一般 文化財の適切な保存・活用を行うため、施設環境調査を実施しました。それに加え、密閉式展示ケースを整備し、特別展で区指定文化財を展示したほか、常設展でも同展示ケースを活用した展示内容のリニューアルを行いました。また、収蔵整理システムを使用した文化資料の公開・活用については、区指定文化財に続き、歴史資料、考古資料、自然資料、特殊資料（学校）の公開を完了しました。</p>			
	令和5年度予算への対応	<p>引き続き、文化財の適切な保存・管理・活用のための取組みを進めていく必要があります。</p> <p>令和4年度は、令和4年4月に区指定文化財に指定した龍星閣旧蔵竹久夢二コレクションを展示する特別展の開催をはじめ、文化財保存活用地域計画及び史跡江戸城外堀跡保存活用計画の策定に向けた作業の推進や、収蔵整理システムを活用した文化資料のさらなる公開・活用及び文化財事務室ホームページの改善等、文化財の保存・活用に関する諸施策を充実させていきます。</p> <p>令和5年度は、2件の特別展開催に加え、令和4年度に引き続き、文化財保存活用地域計画策定及び史跡江戸城外堀跡保存活用計画等の策定に取り組みます。</p>		
所管課	地域振興部 文化振興課 (文化財担当課長)	決算参考書	216頁 R3予算の概要	130頁